

- 1 校 種 小学校
 2 学 年 第5・6学年
 3 教科等 国語科
 4 単元名 ディベートをしよう
 5 本時の学習（第一次の1時）
 (1) 題 目 ディベートについて知ろう
 (2) ねらい

ディベートの用語やルール、どんな力がつくかについて知り、ディベートのイメージをつかむ。

- (3) I T教材を使う意図

小学生にとっては、やや難しく感じられるディベートの用語やルールを、パワーポイントの説明画面を使って子どもたちに知らせることで、ディベートという言語活動のイメージを、スムーズにつかませる。

- (4) 使用ソフト Microsoft社 PowerPoint 2002

- (5) 展 開

学習過程	児童の学習活動	支 援	評価規準
1 ディベートについて知る	○ディベートの4つの条件、ルール、流れ、用語、配置図について知る <ul style="list-style-type: none"> 一つの論題をめぐる、賛成側と反対側に分かれて議論する いろいろな用語がでてくる いろいろなルールがある 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの用語やルールを、学習の最後で整理するために、メモを取りながら聞くようにさせる 	<p>【関心・意欲・態度】 用語やルール、流れや論の内容について、メモを取りながら、聞いている (行動、ノート)</p> <p>【話すこと・聞くこと】 ディベートについて、分かったことをまとめている (ワークシート)</p>
2 実際のディベートの様子を見る	<ul style="list-style-type: none"> 対戦は、短い時間で区切られて行われる 	<ul style="list-style-type: none"> 賛成側、反対側それぞれの、立論、質問、最終弁論を実際に音声で聞くことによって、イメージを持たせる 	
3 ディベートでつく力を知る	○ディベートの流れを、画面で見る <ul style="list-style-type: none"> 司会、判定、タイムキーパーがいる 賛成側立論→反対側立論→作戦タイム→反対側質問→賛成側質問→作戦タイム→反対側最終弁論→賛成側最終弁論審査→判定 と進む 	<ul style="list-style-type: none"> どんな力がつくかを知らせ、学習への意欲とめあてを持たせる 	
4 学習のまとめをする	○ディベートで、どんな力がつくのかを知る <ul style="list-style-type: none"> 話の組み立てを工夫して、自分の考えをはっきり伝える力 話す人の伝えたいことは何か 		

	<p>を考 えながら聞く力</p> <p>○ディベートについて、分かった ことをまとめる</p>		
--	--	--	--